

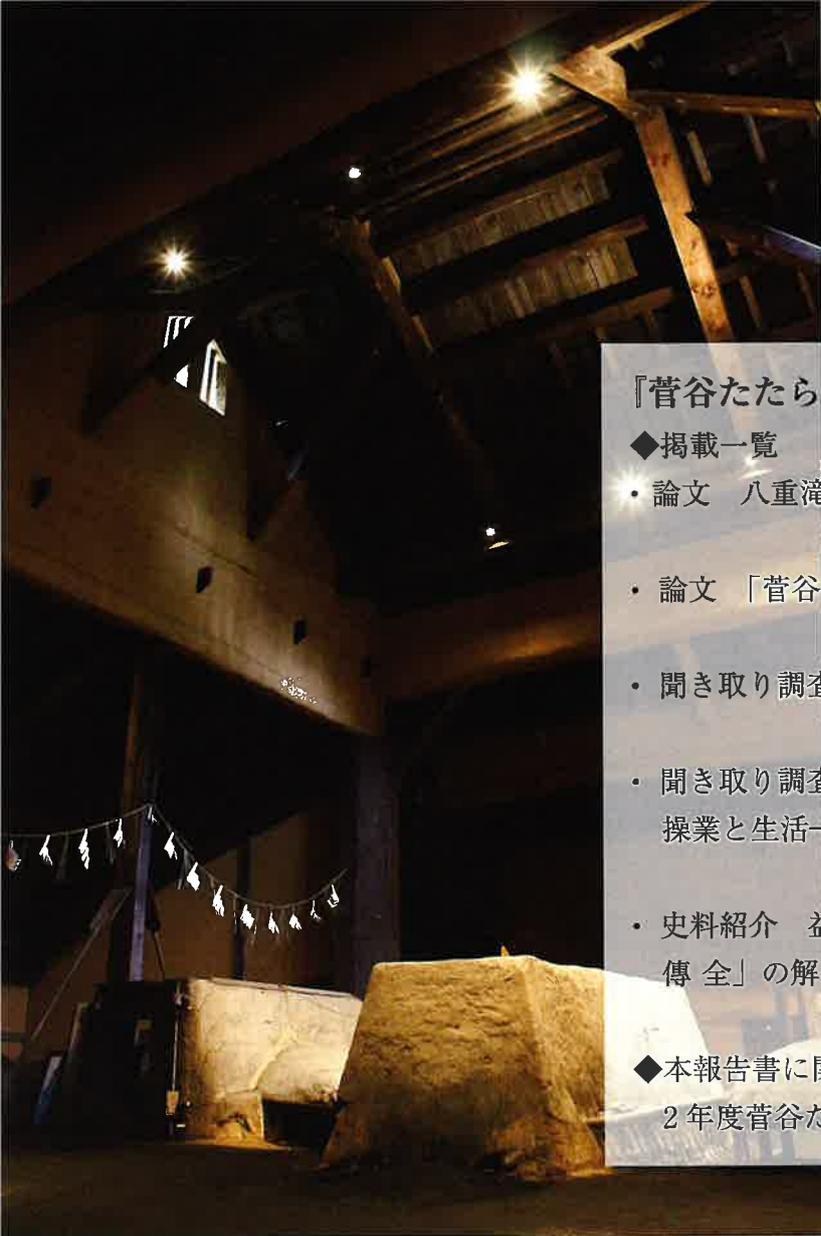
シンポジウム・フォーラム 一覧

| 開催日 | 事業タイトル | 内 容 | | |
|---------------------|---|--|--|--|
| 昭和61年 11月1日、2日 | 第1回シンポジウム「人間と鉄」 テーマ 古代製鉄の道 会場 吉田村総合センター 吉田村内 | 鉄の歴史村宣言の経緯報告 講師 車光和俊 | 基調講演「鉄と文化」 講師 村松貞次郎 | 基調講演「古代製鉄と民俗」 講師 伊藤清司 |
| | | 映画「日本の鉄」 (社)日本鉄鋼協会 | 映画「縦の割り船の祭り」 製作：山陰放送 | レセプション 参加者、講師、吉田村関係者 |
| | | パネルディスカッション「古代製鉄の道」 コメンテーター：山内登貴夫 パネラー：石塚尊俊、伊藤清司、潮見 浩、中澤護人 | 鉄の歴史村見学会（鉄の歴史博物館、田部家土蔵群、菅谷たたら、山内生活伝承館）参加者、講師、吉田村関係者 | |
| 昭和62年 11月1日、2日 | 第2回シンポジウム「人間と鉄」 テーマ 鉄生産の原風景 会場 吉田村内吉田村総合センター、松江市総合文化センター・プラパホール | 鉄の歴史村見学会（鉄の歴史博物館、田部家土蔵群、菅谷たたら、山内生活伝承館）参加者、講師、吉田村関係者 | フィールド・フォーラム「鉄生産地の地名と伝来」 講師 谷川健一 | 映画「出雲炭焼き日記」 吉田村、(株)東京アール・ヌーボウ |
| | | レセプション参加者、講師、吉田村関係者 | 映画「和銅風土記」 (社)日本鉄鋼協会、岩波映画製作所 | 基調講演「ライン河流域の鉄生産遺構」 講師 大橋周治 |
| | | 映画「コールブルックデイルの鉄博物館」 吉田村、(株)東京アール・ヌーボウ | 特別講演「コールブルックデイルの産業考古学」 講師 Dr.Nell.Cossons | 基調講演「菅谷たたらと保存科学」 講師 関野 克 |
| 昭和63年 11月12日、13日 | 第3回シンポジウム「人間と鉄」 テーマ 周囲民族にみる製鉄技法と原材料 会場 吉田村内吉田村総合センター、吉田村内 | 記録映画「日本刀 一宮入行平の技」文化庁 | 基調講演「韓国における近世土製錬法について」 講師 尹東錫 | 基調講演「中国近代における二段階製鉄法の研究」 講師 韓汝珍 |
| | | 基調講演「東南アジア、特にインドネシアにみる製鉄技法の歴史と未来」 講師 徳田昌則 | 鉄の歴史村諸施設見学（鉄の歴史博物館、田部家、オープンエアーミュージアム、和銅生産研究開発施設）参加者、講師、吉田村関係者 | |
| 平成元年 11月11日、12日 | 第4回シンポジウム「人間と鉄」 テーマ 純鉄と新しい鉄の世紀 会場 木の国文化館、吉田村内 | 基調講演「古代の鉄はなぜ錆びないか」-錆びない鉄のサイエンス- 講師 井垣謙三 | 基調講演「新しい鉄をつくる」-溶融・凝固にみる未来技術への展望- 講師 大野篤美 | 特別講演「鉄の道文化圏」の基本構想について 講師 山内登貴夫 |
| | | レセプション参加者、講師、役員 | 記録映画「映像による『たたら製鉄の伝統技術と先端技術の融合に関する調査研究』レポート」 制鉄の歴史村地域振興事業団 | 特別企画「リーディング・プロジェクト鉄の道文化圏構想に何を期待するか」 師 飯田健一 |
| | | フィールド・フォーラム「新たたら鉄を語る」 講師 池田辰男、長野 烈、高岡裕司、白築信義、村松貞次郎 | 鉄の歴史村見学（鉄の歴史博物館、田部家、菅谷たたら山内、オープンエアーミュージアム）参加者、講師、役員 | |
| 平成2年 11月10日、11日 | 第5回シンポジウム「人間と鉄」 テーマ 日本海と鉄生産の波 会場 木の国文化館、吉田村内 | 基調講演「中国山地の鉄生産と交易」 講師 野原建一 | 基調講演「鉄砲の普及と鉄」 講師 所 莊吉 | 基調講演「鉄の伝播と海上の道」 講師 佐々木稔 |
| | | フィールドワーク（A）「和銅生産研究開発施設での操業の公開」参加者 | レセプション参加者、講師、役員 | 記録映画「周囲民族にみる製鉄文化」 制鉄の歴史村地域振興事業団、吉田村 |
| | | 特別講演「世界製鉄民の神話とその構造」 講師 中沢新一 | 対談「茶の湯とわびの世界」 講師 千 宗守、林屋晴三 | フィールドワーク（B）「鉄の歴史村見学（鉄の未来科学館、田部家土蔵群、鉄の歴史博物館、山内生活伝承館、菅谷たたら山内）参加者、講師、役員 |
| 平成3年 11月3日、4日 | 第1回シンポジウム「地球と鉄」 テーマ 鉄は何をもたらしてきたか 会場 木の国文化館 吉田村内 | 基調講演「鉄は何をもたらしてきたか」 講師 中沢新一 | 基調講演「タタラと錬金術-物質変容と精神史-」 講師 飯島吉晴 | フィールドフォーラム「現代におけるたたら製鉄技術解明へのプロセス」 講師 大島榮次 |
| | | 錫出し公開 講師 大島榮次 | 記録映画「周囲民族に見る古代製鉄文化」 制鉄の歴史村地域振興事業団/鉄の歴史村 | 基調講演「鉄と道具」 講師 村松貞次郎 |
| | | 特別講演「鉄と自動車のスタイリング」 講師 諸星和夫 | レセプション参加者、講師、役員 | フィールドワーク～鉄の歴史村見学～参加者、講師、役員 |
| 平成4年 11月7日、8日 | 第2回シンポジウム「地球と鉄」 テーマ 鉄・その技術と美と生命 会場 木の国文化館、吉田村内、たたら鍛冶工房、菅谷たたら山内 | 基調講演「人間と技術のふれあい」 講師 飯田健一 | 基調講演「生命の歴史物語-鉄の役割も考えながら-」 講師 中村桂子 | パネルディスカッション「近代美と鉄」 コメンテーター：篠田達美 パネラー：崔在銀、黒川雅之 |
| | | レセプション参加者、講師、役員 | 鍛冶師・その仕事の公開 講師 岩崎重義、白鷹幸伯 | 特別講演「鉄の自然哲学」 講師 中沢新一 |
| | | 鼎談「私にとっての鉄」 講師 中沢新一、植木 浩、村松貞次郎 | フィールドワーク～鉄の歴史村見学～（たたら鍛冶工房、鉄の未来科学館、田部家土蔵群、鉄の歴史博物館、山内生活伝承館、菅谷たたら山内）参加者、講師、役員 | 金山講（ふいご祭）参加者 |
| 平成5年 11月6日、7日 | 第3回シンポジウム「地球と鉄」 テーマ 鉄・その技術と精神文化 会場 木の国文化館、食の幸ふる里屋 | 基調講演「古代から中世の鉄生産」 講師 福田豊彦 | 基調講演「鬼と鉄」 講師 小松和彦 | 鼎談「鉄・その美と原風景」 講師 内藤正敏、山本ひろ子、中沢新一 |
| | | 夜学「鉄の文化を生きる」 参加者、講師、役員 | 基調講演「稲と鉄」 講師 森 浩一 | 特別講演「鉄の生命哲学」 講師 中沢新一 |

| 開催日 | 事業タイトル | 内 容 | | | |
|-----------------------|--|---|--|---|-------------------------------------|
| 平成6年 11月5日、6日 | 第1回シンポジウム「生きている鉄」 テーマ いま鉄の歴史村とは 会場 木の国文化館 | 生きている鉄 ー分析科学の視点から 講師 田口 勇 | 記録映画『陽城翠苑ー中国古代木炭煉鉄范鑄造ー』 | フィールドフォーラム「製鉄技術の伝承」 コメンテーター：山内登貴夫 パネラー：雨川輝夫、湯村健吉、半田光男、菅沢房市 | |
| | | | フィールドフォーラム「たたらを体験した子供たち」 講師 山内登貴夫、沖原和久 | 鉄文明の技術環境を展示するマサ・グッドウェイ The Exhibition of iron in washington Wartha Goodway | |
| | | | 鉄の歴史村の未来に何を期待するか 講師 大野慎一 | | |
| 平成7年 1月20日、21日 | 第2回シンポジウム「生きている鉄」 テーマ 地域がつくる鉄の個性 会場 木の国文化館 | 基調講演「生きている鉄（その2）出雲和銅の特質～生産技術の視点から～」 講師 永田和宏 | 映像パフォーマンス「中国近代製鉄史Ⅰ～いかにして鉄の時代が始まったか～」 (株)東京アール・ヌーボウ | 基調講演「生きている鉄（その3）～出雲和銅の特質～鍛冶技術の視点から～」 講師 尾上卓生 | |
| | | 絹出し見学 制鉄の歴史村地域振興事業団 | レセプション 参加者、講師、役員 | フィールドフォーラム「鉄の歴史村に生きる（その2）～鉄生産を支えてきた女性たちのはたらき～」 講師 常松眞里子、三上益子、湯村久子、堀江利子、藤原千代子、朝日カツ子 | |
| | | | | | |
| | | 特別講演「先史・中世時代におけるノルウェーの製鉄」 講師 Lars・F・Stenvik | | | |
| 平成8年 11月9日、10日 | 第3回シンポジウム「生きている鉄」 テーマ 歴史が産み出し育てる鉄 会場 木の国文化館 | 基調講演「生きている鉄（その2）炭の側から見た鉄造り」 講師 片山裕之 | 映像パフォーマンス「シニアスカウト小型製鉄」操業体験の記録 制鉄の歴史村地域振興事業団 | パネルディスカッション「生きている鉄（その3）鉄が育ち、地域が育ち、人が育つ」 コメンテーター：尾上卓生 パネラー：村松貞次郎、田部寛茂、山下哲、高橋一郎 | |
| | | | 現代たたら操業/絹出し見学 制鉄の歴史村地域振興事業団 | レセプション 参加者、講師、役員 | 基調講演「人間と技術」～鉄鍛冶を基本とした考察～ 講師 尾上卓生 |
| | | | 特別講演「モノへのこだわり」 講師 村松貞次郎 | | |
| 平成9年 11月8日、9日 | 第4回シンポジウム「生きている鉄」 テーマ 生命を育む鉄 会場 鉄の歴史博物館、菅谷たたら山内生活伝承館、木の国文化館、和銅生産研究開発施設 | フィールドワーク「博物館特別展、炭出し見学」 制鉄の歴史村地域振興事業団 | 基調講演「生命を育む鉄①～生命科学の面から～」 講師 日地康武 | 基調講演「生命を育む鉄②」～暮らしと鉄～ 近代における継承と変容 講師 香月節子 | |
| | | フィールドフォーラム「鍛冶見学」 制鉄の歴史村地域振興事業団 | レセプション 参加者、講師、役員 | 小だたら操業火入れ見学 制鉄の歴史村地域振興事業団 | |
| | | 特別講演①「生きる鉄」～考古学の面から～ 講師 田中義昭 | 特別講演②「生かされる鉄」～鍛冶の立場から～ 講師 白鷹幸伯 | フィールドワーク「博物館特別展、炭出し見学」 制鉄の歴史村地域振興事業団 | |
| 平成10年 11月7日、8日 | 第5回シンポジウム「生きている鉄」 テーマ 鉄・その息吹と鼓動 会場 木の国文化館、鉄の未来科学館、和銅生産研究開発施設、食の幸ふる里屋 | 講演Ⅰ「伝統技術と社会とのつながり」 講師 植木 浩 | 講演Ⅱ「三位一体の地域づくり」 講師 園山土筆 | フィールドフォーラム「鉄の未来科学館特別展、現代たたら見学」 制鉄の歴史村地域振興事業団 | |
| | | パネルディスカッション「鉄の風土に息づく技術」 コメンテーター：野原建一 パネラー：勝部正郊、伊藤晴明、木村晴貞、渡部貞雄 | 講演Ⅲ「鉄づくり・過去から未来への遺産」 講師 穴澤義功 | レセプション 参加者、講師、役員 | |
| 平成11年 11月20日、21日 | 文化講演会 たたら製鉄、過去から未来へつなぐもの テーマ 中国山地の金屋子信仰～祀られるものと祀るものの歩み～ ※鉄の道文化圏推進協議会主催 昭和44年、幼の技術の再現ー吉田村で行われたたたら復元作業ー ※財団主催 会場 木の国文化館、食の幸ふる里屋 | 講演「中国山地のたたら製鉄とその展開」 講師 河瀬正利 | 講演「中国山地の金屋子信仰」 講師 石塚尊俊 | 交流会参加者、講師、役員 | |
| | | 講演「幻の技術を自分たちの手で～たたら復元から三十年に寄せて～」 講師 大蔵明光 | パネルディスカッション「たたら製鉄、過去から未来へつなぐもの」 コメンテーター：山内登貴夫 パネラー：大蔵明光、山崎光夫、景山明、嘉田功 | フィールドワーク参加者、講師、役員 | |
| 平成12年 11月2日3日4日 | 第1回鉄の歴史村フォーラム たたら製鉄 その世界 テーマ 新生・たたら火 会場 和銅生産研究開発施設、焼肉ハウスやまびこ、木の国文化館 | 近代たたら操業 講師 大野正巳 | 交流会 近代参加者、講師、役員 | 講演「歴史文化を活かすまちづくり」 講師 吉田一郎 | |
| | | 鉄の歴史村のあゆみ 講師 坂本令治 | フォーラム「鉄づくりの魅力、伝統をどう活かすか」 講師 尾上卓生、龍充、大野正巳、参加者 | | |
| 平成13年 11月16日17日18日 | 第2回鉄の歴史村フォーラム たたら製鉄 その世界 テーマ たたら火を一人一人の心に 会場 和銅生産研究開発施設、木の国文化館 | 近代たたら操業 講師 尾上卓生 | 特別講演「鉄山必用記事について」 講師 龍 充 | フォーラム「近代たたらで鉄づくりを定着させるには」 尾上卓生、参加者 | |

| 開催日 | 事業タイトル | 内 容 | | |
|-----------------------|--|---|--|---|
| 平成14年 11月15日16日17日 | 第3回鉄の歴史村フォーラム たたら製鉄 その世界 テーマ 今に生き続ける和鋼・和鉄の文化 会場 和鋼生産研究開発施設、木の国文化館 | 近代たたら採業 講師 尾上卓生 | 特別講演「シルクロードから出雲へ」～ヤマタノオロチの幻像を尋ねて～ 講師 窪田誠郎 | 基調講演「たたら製鉄の文化を今にどう生かすか」～町村合併をまねに地域文化を考える～ 講師 野原建一 |
| | | フォーラム「近代たたらをどう活かしていくか」～鉄の歴史村への期待～ 尾上卓生、参加者 | | |
| 平成15年 11月7日8日 | 第4回鉄の歴史村フォーラム たたら製鉄 その世界 テーマ 吉田村地域の個性 会場 和鋼生産研究開発施設、木の国文化館、食の幸ふる里屋 | 近代たたら採業 講師 尾上卓生 | 特別講演「タタラと先端科学・技術」～吉田村 鉄の歴史村への期待～ 講師 志村史夫 | レセプション参加者、講師、役員 |
| 平成16年 4月11日 | 窪田文庫開館記念講演会 会場 木の国文化館 | 記念講演「鉄の歴史とのふれあい～窮すれば通ずるか、鉄の確保～」 講師 窪田誠郎 | | |
| 平成16年 11月5日6日 | 第5回鉄の歴史村フォーラム たたら製鉄 その世界 テーマ 金属文化の花開く地 会場 和鋼生産研究開発施設、木の国文化館、食の幸ふる里屋 | 近代たたら採業 講師 尾上卓生 | 特別講演「21世紀科学と文化を創る」～出雲石見銀河鉄道の旅～ 講師 西尾理弘 | パネルディスカッション「豊かな金属文化」 コメンテーター：島津邦弘 パネラー：山崎修、仲野義文、為永邦男、田中雅章 |
| | | レセプション参加者、講師、役員 | | |
| 平成17年 11月11日12日 | 鉄の歴史村フォーラム2005 ～地域を見つめ、発信する～ 会場 和鋼生産研究開発施設、木の国文化館 | 近代たたら採業 講師 尾上卓生 | 講演「奥出雲に生きる」～日刀保たたら村下として～ 講師 木原 明 | 研究発表「小たたら製鉄から刃物づくりについて」～鉄の歴史村の取り組みについて～ 講師 吉田利江、杉原和樹 |
| 平成18年 11月10日11日 | 鉄の歴史村フォーラム2006 ～地域を見つめ、発信する～ 会場 和鋼生産研究開発施設 吉田健康福祉センター | 近代たたら採業 講師 尾上卓生 | 奥出雲たたら経営の特徴 相良英輔 | |
| 平成19年 11月9日10日 | 鉄の歴史村フォーラム2007 ～地域を見つめ、発信する～ テーマ いにしへの鉄を考える 会場 和鋼生産研究開発施設 吉田健康福祉センター | 近代たたら採業 講師 尾上卓生 | 基調講演「いにしへの鉄を考える」 講師 藤岡大祐 | 事例発表「中国横断自動車道尾道松江線建設に伴う発掘調査について」～鉄穴内遺跡を中心に～ 講師 米田克彦 |
| 平成20年 6月28日 | 鉄の歴史村フォーラム2008 ～地域を見つめ、発信する～ テーマ 近世 石見のたたら製鉄～石見銀山御領の鉄生産～ 会場 吉田健康福祉センター 和鋼生産研究開発施設 | 基調講演「近世 石見のたたら製鉄～石見銀山御領の鉄生産～」 講師 仲野義文 | 設立20周年記念シンポジウム「たたらを現代に」 コメンテーター：永田和宏 パネラー：江頭秀起、藤井 勲、江本孝枝 | 活動報告「田部家古文書調査の着手について」 講師 板垣 旭 |
| | | 近代たたら採業 講師 尾上卓生 | | |
| 平成21年 11月13日14日 | 鉄の歴史村フォーラム2009～地域を見つめ、発信する～ テーマ 中国地方でのたたら製鉄～安芸地域の事例から～ 会場 和鋼生産研究開発施設 吉田健康福祉センター | 近代たたら採業 講師 尾上卓生 | 基調講演「中国山地でのたたら製鉄～安芸地域の事例から～」 講師 山崎一郎 | 特別講演「松江藩頭取田部家文書概要～田部家古文書調査から知り得たこと～」 講師 相良英輔 |
| 平成22年 11月12日13日 | 鉄の歴史村フォーラム2010 鉄の歴史村 たたらの実態を探る テーマ 田部家古文書調査からの報告 会場 和鋼生産研究開発施設 吉田健康福祉センター | 近代たたら採業 講師 尾上卓生 | | |
| | | 講演「『文化十二年 旧記』からみえる田部家」 講師 鳥谷智文 | 講演「考古学から見た近世たたら吹製鉄の成立」 講師 角田徳幸 | |
| 平成23年 11月11日12日 | 鉄の歴史村フォーラム2011 鉄の歴史村 たたらの実態を探る テーマ 田部家古文書調査からの報告2 会場 和鋼生産研究開発施設 吉田健康福祉センター | 近代たたら採業 講師 尾上卓生 | 講演「昭和の田部家家史編纂と田部家三百年の歴史」 講師 中山富廣 | 講演「『金屋子信仰』再考」 講師 山崎 亮 |
| | | 報告「粟目Ⅰ遺跡・粟目Ⅱ遺跡の発掘調査概要について」 講師 宮本正保 | | |
| 平成24年 11月4日10日 | 鉄の歴史村フォーラム2012 鉄の歴史村 たたらの実態を探る テーマ 田部家古文書調査からの報告3 会場 和鋼生産研究開発施設 吉田健康福祉センター | 近代たたら採業 講師 尾上卓生 | 講演「田部家の鉄山集積とその成長過程」 講師 佐竹 昭 | 講演「田部家の松江城下町における借家経営」 講師 和田美幸 |
| 平成25年 11月9日 | 鉄の歴史村フォーラム2013 奥出雲三大鉄師のたたら経営 テーマ ～糸原家、櫻井家、田部家の古文書調査を終えて～ | 第一部「三大鉄師を通してたたら経営の歴史を考える」 講師 相良英輔 | 第二部「調査報告書に対する御三家のご意見と講師の希望」 コメンテーター：相良英輔 パネラー：糸原徳康、櫻井誠己、田部真孝 | 御三家御当主と相良英輔氏との意見交換 コメンテーター：相良英輔 パネラー：糸原徳康、櫻井誠己、田部真孝 |

| 開催日 | 事業タイトル | 内 容 | | |
|------------------|--|--|--|---|
| | 会場 チェリヴァホール | 今後の活用と希望について ～調査リーダーの立場から～ コメンテーター：相良英輔 パネラー：糸原徳康、櫻井誠己、田部真孝 | | |
| 平成25年 11月16日 | 鉄の歴史村フォーラム2013 奥出雲三大鉄師のたたら経営 会場 和鋼生産研究開発施設 | 近代たたら採業 講師 尾上卓生 | | |
| 平成26年 11月7日8日 | 鉄の歴史村フォーラム2014 テーマ 菅谷たたら山内の人々と景観 会場 吉田健康福祉センター、菅谷たたら山内 高殿 | 講演「史料から読み解く菅谷たたら～田部家事業の中でのたたら製鉄業～」 講師 鳥谷智文 フィールドワーク 参加者、講師、役員 | 報告「菅谷たたら山内と保存修理事業に至る経緯について」 講師 坂本論司 | 報告「菅谷たたら山内保存修理事業の成果～高殿の修理事業と山内の今後～」 講師 木本泰二郎 |
| 平成26年 11月15日 | 鉄の歴史村フォーラム2014 会場 和鋼生産研究開発施設 | 近代たたら採業 講師 尾上卓生 | | |
| 平成27年 11月7日 | 鉄の歴史村フォーラム2015 テーマ 菅谷たたら山内の構造と機能 ～考古学の側面から～ 会場 吉田健康福祉センター 菅谷たたら山内元小屋 | 講演「菅谷山内の構造と機能～考古学の側面から～」 講師 角田徳幸 フィールドワーク 参加者、講師、役員 | 報告「菅谷たたら山内に残されているもの～保存修理事業を通じて～」 講師 木本泰二郎 | フィールドワーク 参加者、講師、役員 |
| 平成27年 11月14日 | 鉄の歴史村フォーラム2015 会場 和鋼生産研究開発施設 | 近代たたら採業 講師 尾上卓生 | | |
| 平成28年 11月5日 | 鉄の歴史村フォーラム2016 テーマ 菅谷たたら山内とともに生きる 会場 吉田健康福祉センター 菅谷たたら山内元小屋 | 講演「菅谷たたら山内の仕事と暮らし～遺された民俗資料から思う～」 講師 淺沼政誌 | 報告「菅谷たたら山内の保存と活用～修理工事の進捗とこれからの山内について～」 講師 木本泰二郎 | 法儀「菅谷たたら山内における鉄穴流し～現地調査の報告と包括的産業遺産への展開に向けて～」 講師 二井昭佳 |
| | | 報告「菅谷たたら元小屋の発掘調査と今後の活用」 講師 坂本論司 | 発表「日本遺産認定と菅谷たたら山内」 講師 志賀 崇 | ディスカッション「菅谷たたら山内をめぐる課題、そしてこれから」 コメンテーター：鳥谷智文 パネラー：講演者全員 |
| 平成29年 12月3日 | 鉄の歴史村フォーラム2017 テーマ なぜ今、たたら製鉄か 会場 吉田健康福祉センター | 講演「現代によみがえるたたら製鉄」 講師 永田和宏 | 講演「モノが好き！鉄が好き！Mono的たたらの魅力」 講師 坪井一雄 | LiLiCa*ミニ・ライブ LiLiCa* |
| | | ディスカッション「だから、たたらはおもしろい」 コメンテーター：高尾雅裕 パネラー：講演者全員、ダニエル・プロドリック | | |
| 平成30年 12月9日 | 鉄の歴史村フォーラム2018 テーマ 鍛冶 革新は連鎖する 会場 吉田健康福祉センター | 講演「たたら精進『日本刀のはなし』～砂鉄から刀まで～」 講師 北田正弘 | 講演「鍛冶屋の生存戦略～人ともをつなぐ鍛冶屋～」 講師 齋藤貴之 | ミニ・ライブjubileejubilee |
| 令和元年 12月7日 | 鉄の歴史村フォーラム2019 テーマ たたら製鉄のゆくえ 会場 吉田健康福祉センター | ディスカッション「革新は連鎖する」 司会：永田和宏 パネラー：北田正弘、齋藤貴之、jubileejubilee、峠 理恵 | | |
| | | 講演「たたら製鉄の未来のために」 講師 水口拓寿 | 報告「令和時代に望まれた鉄の歴史村へ TATARA部の取り組み」 TATARA部 | ディスカッション「たたら製鉄のゆくえ」 |
| 令和2年 9月27日 | 鉄の歴史村フォーラム2020 テーマ 第1回 菅谷たたら山内総合文化調査報告会 会場 ライブ配信・CATV放映 | 講演「菅谷山内の施設」 講師 角田徳幸 | 講演「菅谷たたら山内の建物の特徴について」 講師 木本泰二郎 | 講演「菅谷たたらに於いて水力送風の意味するところ」 講師 小池浩一郎 |
| | | 講演「菅谷たたら山内を支えた牧野」 講師 大津裕貴 | 講演「職能集落としての菅谷たたら山内とその居住空間」 講師 武藤美穂子 | 講演「五人組規約・婿風規約にみえる人々の暮らし」 講師 鳥谷智文 |
| | | 講演「菅谷たたら山内の生活誌 昭和2、30年代を中心に」 講師 鈴木昂太 | 講演「昭和における菅谷たたら山内に対する認識」 講師 小原 清 | |
| 令和3年 12月4日 | 鉄の歴史村フォーラム2021 テーマ 第2回 菅谷たたら山内総合文化調査報告会 会場 ライブ配信・CATV放映 鉄の歴史博物館内放映 | 講演「八重滝鉦における水力送風技術の導入」 講師 鳥谷智文 | 講演「『菅谷たたら山内』における長屋の考察」 講師 武藤美穂子 | |



『菅谷たたら山内総合文化調査報告書 2』

◆掲載一覧

- ・ 論文 八重滝鉦における水力送風技術の導入
鳥谷 智文
- ・ 論文 「菅谷たたら山内」における長屋の考察
武藤美穂子
- ・ 聞き取り調査記録 菅谷たたら山内の女性たち（1）
峠 理恵・鳥谷智文
- ・ 聞き取り調査記録 菅谷たたら山内における昭和初期の
操業と生活―湯村健吉氏からの聞き取り―
鈴木 昴太
- ・ 史料紹介 益田市指定文化財津島家文書「金屋子神秘禄
傳 全」の解題と翻刻
小原 清

◆本報告書に関する事業は、雲南市教育委員会より「令和2年度菅谷たたら山内活用補助金」を受けています。

鉄の歴史村フォーラム 2021 報告書

発行：令和4年1月28日

編集：公益財団法人 鉄の歴史村地域振興事業団

〒690-2801 島根県雲南市吉田町吉田 892 番地 1

TEL：0854-74-0311 FAX：0854-74-0600

<http://www.tetsunorekishimura.or.jp/>

印刷：有限会社松陽印刷所

〒690-0826 島根県松江市学園南 2-3-11